

年間学習指導計画作成資料（題材の評価規準例を含む）

「中学生の音楽1〈027-72〉」、「中学生の器楽〈027-72〉」
2025年3月（更新版） 株式会社 教育芸術社

【本資料について】

- ・本資料は、弊社発行の令和7年度～用の中学校教科書「中学生の音楽1〈027-72〉」を基本に、令和7年度～用の中学校教科書「中学生の器楽〈027-72〉」の内容を適宜含めて作成されています。（用紙サイズは、A3ヨコ向きで作成されています。）
- ・年間学習指導計画作成の際、教材の選択や時数設定の目安としてご活用いただきますようお願い申し上げます。
- ・本資料は、学年ごとに3学期制（A案）と2学期制（B案）の2種類をご用意しております。
- ・実際の立案に当たっては、各校の実態に応じて両案の題材を差し替えたり教材を変更したりしてご活用ください。
- ・本資料は、学校などにおいて教育を担当する先生方が授業や年間学習指導計画作成の際にご利用いただけるよう作成されています。その目的内でご使用いただく場合のみ、複製・改変することができます。

【扱い時数の目安や評価規準について】

- ・本資料に示された扱い時数は目安であり、教育課程で標準とされる授業時数に即して設定しています。
- ・3学期制（A案）と2学期制（B案）をそれぞれ示しておりますので、各校の実態に応じて、指導される時数や学期を調整の上、ご活用ください。
- ・国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数、評価規準をご設定ください。
- ・ここに掲載されている評価規準は、本資料に示された学習内容に即して設定された一つの参考例です。各校や生徒の実態に応じて評価規準を設定する際の一助としてご活用ください。

【〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素について】

- ・各題材に示された音楽を形づくっている要素は、教科書の学習内容に即したものを中心に例示していますが、各校の実態に応じて適宜増減してお取り扱いください。

第1学年〈A案〉一年間學習指導計画作成資料-

◎…鑑賞教材 ◆…器楽教材（中学生の器楽）

扱い時数の目安：計45時間

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標 (教科書掲載)	学習指導要領の内容																		扱い 時 数 の 目 安	道徳との関連 (例)						
					A表現									B鑑賞			〔共通事項〕													
					歌唱			器楽			創作			鑑賞																
					ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア及びイ											
					(フ)	(イ)	(フ)	(イ)	(フ)	(イ)	(フ)	(イ)	(フ)	(イ)	(ウ)	(フ)	(イ)	(ウ)	(フ)	(イ)	(ウ)	音色			リズム	速度	旋律	テクスチャ	強弱	形式
1 学 期	思いをこめて合唱しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	We'll Find The Way その先へ My Voice!	思いをこめて明るい声で合唱しよう。 作者のメッセージを受け止め、思いをこめて合唱しよう。	○	○		○												○			○	○			○	4	B 友情、信頼	
	イメージと音楽との関わりを感じ取ろう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●表したいイメージと関わらせながら、音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	◎イメージと音楽 Let's Create!	イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう。 構成を工夫して、3つの場面の音楽をつくろう。									○		○	○	○		○			○	○	○	○	○	○	○	3	A 真理の探究、創造 D 感動、畏敬の念
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎春 指揮をしてみよう！	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべて聴こう。												○		○		○			○	○	○	○	○	○	2	D 自然愛護
	曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう	●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。 ●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	◆リコーダー LESSON 1 *適宜教材を選択して扱ってもよい。 主人は冷たい土の中に		○	○		○		○	○									○			○	○	○	○	○	○	3	D 生命の尊さ
	音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	●表したいイメージと関わらせながら、音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して旋律をつくる。	リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ My Melody										○	○		○				○		○					○	3	A 真理の探究、創造	
2 学 期	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。 ●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	ソーラン節 ◎日本の民謡 生活や社会の中の音や音楽 ◎アジアの諸民族の音楽	声や音楽の特徴を生かして日本の民謡を歌おう。 人々の暮らしの中から生まれた日本の民謡を聴こう。 アジア各地の音楽を聴こう。	○			○	○									○	○		○	○	○	○	○	○	○	6	C 社会参画、公共の精神 C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 C 国際理解、国際貢献	
	曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫し、合わせて演奏する。	◆聖者の行進（リコーダー）	曲想を感じ取って、表情豊かに演奏しよう。																	○	○				○	2	A 向上心、個性の伸長		
	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫し、合わせて歌う。	夢の世界を 君をのせて	曲の構成や曲想の変化を生かして合唱しよう。 パートの役割を感じ取り、曲想を生かして合唱しよう。	○	○			○											○		○	○	○		○	○	4	C よりよい学校生活、集団生活の充実	

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標 (教科書掲載)	学習指導要領の内容																				扱い 時 数 の 目 安	道徳との関連 (例)			
					A表現									B鑑賞				〔共通事項〕											
					歌唱				器楽				創作			鑑賞				ア及びイ									
					ア	イ	ウ		ア	イ	ウ		ア	イ	ウ	ア	イ	音楽を形づくっている要素									用語や記号など		
					(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ウ)	音色	リズム	速度	旋律	テクスチャ	強弱				形式	構成
3 学 期	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎魔王	曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう。												○			○						○	2	D 感動、畏敬の念		
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	浜辺の歌（共通教材）	歌詞や旋律、伴奏から情景を想像して歌おう。																						4	C 家族愛、家庭生活の充実 D 自然愛護		
			赤とんぼ（共通教材）	情景を思い浮かべながら、思いをこめて歌おう。	○	○																							
			歌い継ごう 日本の歌 ＊適宜教材を選択して扱う。																										
日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎雅楽「平調 越天楽」	日本に古くから伝わる合奏を聴こう。													○	○		○	○					○	3	C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度		
		日本音楽入門																											
	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。 ●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●表したいイメージと関わらせながら、音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して旋律をつくる。	◆虫づくし、姫松、さくらさくら（箏） ＊適宜教材を選択して扱ってもよい。																								6	A 真理の探究、創造 B 礼儀 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	
			◎箏曲「六段の調」	日本に古くから伝わる箏の音楽を聴こう。																									
			◆「六段の調」から“四段”（箏）																										
			◆My Melody（箏）	日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。																									
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫し、合わせて歌う。	心通う合唱 ＊適宜教材を選択して扱う。		○	○													○		○	○	○	○		○	○	3	B 相互理解、寛容 D よりよく生きる喜び
			音楽の学びを振り返ろう																										
国歌「君が代」					※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。																					C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度			

第1学年（A案）－題材の評価規準例－

●…鑑賞教材 ◆…器楽教材（中学生の器楽）

	題材名	教材名	題材の評価規準例		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	思いをこめて合唱しよう	We'll Find The Way	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		その先へ			
		My Voice!			
	イメージと音楽との関わりを感じ取ろう	○イメージと音楽	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		Let's Create!	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] 音色、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
1学期	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	○春	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		指揮をしてみよう！			
	曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう	◆リコーダー LESSON 1 *適宜教材を選択して扱ってもよい。	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
		主人は冷たい土の中に	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ	[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
		My Melody			
	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	ソーラン節	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		○日本の民謡			
		生活や社会の中の音や音楽	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		○アジアの諸民族の音楽			
2学期	曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	◆聖者の行進（リコーダー）	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	夢の世界を	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] リズム、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		君をのせて			
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	○魔王	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	浜辺の歌（共通教材）	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] リズム、速度、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		赤とんぼ（共通教材）			
歌い継ごう 日本の歌 *適宜教材を選択して扱う。					
	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	○雅楽「平調 越天楽」	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		日本音楽入門			
3学期	浄曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	◆虫づくし、姫松、さくらさくら（浄） *適宜教材を選択して扱ってもよい。	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
		○浄曲「六段の調」	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		◆「六段の調」から“四段”（浄）			
		◆My Melody（浄）	[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	心通う合唱 *適宜教材を選択して扱う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、速度、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		音楽の学びを振り返ろう			
国歌「君が代」			※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じてご設定ください。		

第1学年〈B案〉一年間學習指導計画作成資料-

◎…鑑賞教材 ◆…器楽教材（中学生の器楽）

扱い時数の目安：計45時間

[illegible]

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標 (教科書掲載)	学習指導要領の内容																				扱い 時 数 の 目 安	道徳との関連 (例)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
					A表現									B鑑賞					〔共通事項〕																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
					歌唱			器楽			創作			鑑賞					ア及びイ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
					ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	音楽を形づくっている要素							用語 や 記号 など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
					(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ウ)	音色	リズム	速度	旋律	テク ス チ ュ ア				強 弱	形 式	構 成																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
後 期	和楽器の特徴を感じ 取って、その魅力を味 わおう	●曲想と音楽の構造との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わり について理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫 し、合わせて演奏する。 ＊篠笛の場合は「篠笛 吹いてみよう」「MATSURI」を扱う。〔共通事項〕も適宜変更す る。	◆太鼓 打ってみよう																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

	題材名	教材名	題材の評価規準例		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	思いをこめて合唱しよう	We'll Find The Way	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		その先へ	[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。		
		My Voice!			
	イメージと音楽との関わりを感じ取る	◎イメージと音楽	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		Let's Create!	[知] 音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] 音色、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	◎春	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		指揮をしてみよう！			
	曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう	◆リコーダー LESSON 1 ＊適宜教材を選択して扱ってもよい。	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>楽器の音色や響きと奏法との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
		主人は冷たい土の中に	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ	[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>音のつながり方の特徴</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
		My Melody			
	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	夢の世界を	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		君をのせて			
後期	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	◎魔王	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		◎日本の民謡			
		生活や社会の中の音や音楽			
		◎アジアの諸民族の音楽	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※ <u>音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	和楽器の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	◆太鼓 打ってみよう	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能、創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
		◆風にのって（太鼓）			
	曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	◆聖者の行進（リコーダー）	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	浜辺の歌（共通教材）	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。	[思] リズム、速度、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		赤とんぼ（共通教材） 歌い継ごう 日本の歌 ＊適宜教材を選択して扱う。	[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。		
	日本に古くから伝わる音楽に親しみ、その魅力を味わおう	◎雅楽「平調 越天楽」	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		◎箏曲「六段の調」			
		日本音楽入門			
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	心通う合唱 ＊適宜教材を選択して扱う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※ <u>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり</u> に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		音楽の学びを振り返ろう			
国歌「君が代」 ※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じてご設定ください。					